図書館かがわ

香川県立図書館報　第102号

発行日　2014.1.1

Library Kagawa

ISSN 1344-5464

図書館の概要について説明中です。

貴重な郷土資料を中心に、ご覧いただきました。

本の多さに参加者からは驚きの声が。

「大人のための図書館探検ツアー」を開催しました。

平成２５年１１月３日（日・祝）に「大人のための図書館探検ツアー」を行いました。１１名の方にご参加いただき、普段は利用者の方の目に触れることのない書庫内をご覧いただきました。

県立図書館について簡単な説明を聞いた後、いよいよお待ちかねの書庫見学です。書架に並ぶ本の山を見て「ふあー」という驚きの声が聞こえてきました。目をキョロキョロさせて、子どものように目を輝かせて自分のお目当ての本をさがしている人もいます。

担当の司書から高松空襲の後、米軍が撮影した高松港付近の写真や、原爆投下後の広島と長崎の写真が掲載された終戦報告の新聞記事などの貴重な資料の説明を受け、参加者は一つ一つにうなずいて、興味深そうに聞いていました。

参加者からは「もっと、図書館を最大限に利用したいと思った。」「もう少し時間をかけて、ゆっくり見たかった。」などの感想をいただきました。

何がでっきょんなー？④
～レファレンスサービスのご案内～

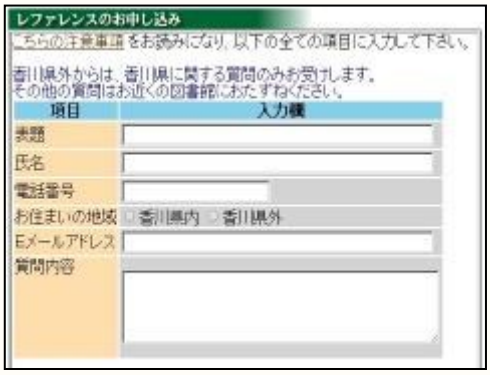
本のこと、身の回りのこと、仕事のこと・・・調べものを図書館がお手伝い

レファレンスって？～図書館がお答えします！

レファレンスとは、お客様からのご質問、ご相談に、図書館の資料などを使って、資料や情報を探すお手伝いをするサービスのことです。

本のこと、身の回りのこと、仕事のこと・・・調べもので、わからないことがあるときは、図書館にお尋ねください。

＜レファレンスカウンター＞



＜「レファレンス」申込フォーム＞

どうやって相談するの？～申し込みの方法

ご来館の場合は、レファレンスカウンターにお尋ねください。

電話や郵便でも受け付けています。また、当館ホームページ「レファレンス」申込フォームからもお申込みいただけます。

どんなふうに答えてもらえるの？～回答と資料の提供について

回答は、原則として、図書館の所蔵する資料を使って行います。ご来館の場合は、紹介した資料をその場でご覧いただけますが、電話などでのご質問で、ご来館が困難な場合は、香川県内のお近くの図書館で利用していただける協力貸出という方法があります。協力貸出をご希望の場合は、正確な書名、請求記号などをお伝えしますので、お近くの図書館よりお申込みください。

（※協力貸出で貸出できない資料もありますのでご注意ください。）

図書館には、どんな質問が寄せられているの？

- **高齢者用のレクリエーションの本は？**
- **古書店で古本を売ることは著作権法上の問題は？**
- **「京」と書いて「かなどめ」と読む力士名の由来は？**

など、図書館には、いろいろな質問が寄せられています。くわしくは、当館ホームページ「レファレンス事例」をご覧ください。

＜レファレンス事例＞

図書館にお尋ねいただくことで、インターネットでは探せない情報や、問題解決の糸口が見つかるかもしれません。

どうぞお気軽にご利用ください！

この本オススメです！

～図書館の本棚からピックアップ～

「ムーミン谷の彗星
～ムーミン童話全集１～」
トーベ・ヤンソン／作・絵
下村隆一／訳
（講談社）１９９０．６
（請求記号：９４０／Ｊ１／２－１）

世界の人々に
愛されるムーミン

「ムーミン」と聞くと、誰もがカバに似たあの愛らしい姿を思い浮かべることでしょう。では、皆さんはムーミンについてどれくらい知っていますか？。

ムーミンは、「ムーミントロール」という名前の心やさしい妖精。（カバでは、ありません。）海に近い、緑の谷間「ムーミン谷」に家族と住んでいて、ここでのできごとや訪れる人とのふれあいを描いたのが、ムーミンの物語です。この物語は、『ムーミン童話全集』（全８冊）として出版されています。

第１巻では、ムーミンが赤い尾を光らせて近づいてくる彗星を調べるために、自分たちの住むムーミン谷から、おさびし山の天文台へと向かうエピソードが描かれています。

作者のトーベ・ヤンソンは、２０１４年に生誕１００年をむかえます。フィンランドで芸術家の両親のもとに生まれ、画家でもあったヤンソンは、ムーミンの物語に自身で挿し絵も描いています。

今もなお、世界の人々に愛されるムーミンの物語。今年は、ぜひ読み返してみたいものです。

「先生、巨大コウモリが廊下を
飛んでいます！」
小林朋道／著
（築地書館）２００７．３
（請求記号：４８１７／Ｋ２３）

少年の瞳の
大学教授

書架に並んだ本のタイトルを見たとたん、「？！」思わず手に取ってしまうのがこの「先生！」シリーズ。

“鳥取環境大学の森の人間動物行動学”という学術的なサブタイトルも付いていて、平成２６年１月までに７冊刊行されています。

現役の大学教授がご自身の研究について書かれた本なのですが、内容は決して難しくありません。当館ではＹＧコーナー（中高校生向け）に並んでいるほどです。

動物が苦手な人（私もですが）が、動物に触れあえる気分を楽しく味わえるというか、読んでいるうちに自分も鳥取環境大学に通う大学生となり、小林先生と一緒に実験したり、森を歩いたりしている気がします。

シリーズを通して語られる、「ヤギ部」の活動もユニークです。小林先生の呼びかけで立ち上がった「ヤギ部」はヤギを飼育・観察するサークルで、最初にもらわれてきた「ヤギコ」の他にも個性豊かなヤギたちがいて、愉快な事件を起こしてくれます。

一度もお会いしたことはないけれど、小林先生は動物を前にするときっと、少年のようなキラキラした瞳になる人だと思います。

「いきいき孫育て講座」を開催しました。

平成２５年１０月２６日（土）、講師に植村裕子先生（香川県立保健医療大学保健医療学部看護学科助教）をお招きし、就学前のお孫さんのいる祖父母の方や子育て中の方などを対象に「いきいき孫育て講座」を開催しました。

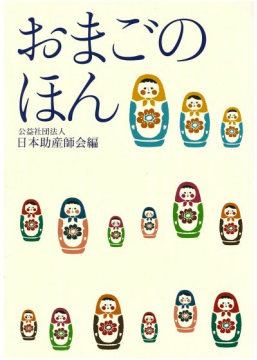
植村裕子先生は、ご自身の子育て体験を交えながら、孫育てや育児の最新情報について、分かりやすく教えてくださいました。先生のお話の後に設けた「質問タイム」では、悩みながらも孫育てに真摯に向き合っている祖父母の方のお声を聞くことができ、他の参加者のみなさんにとっても良い刺激となったのではないでしょうか。

今後も、子育て支援コーナーでは、多くの図書･雑誌をそろえ、子育てに役立つ行事を企画するなど、子育てをバックアップしていきます。どうぞ、ご利用ください！

植村先生は、終始にこやかにお話してくださいました。

会場の後方に設けられた、小さなお子様連れの方のためのスペースです。

講座でご紹介いただいた「おまごのほん」（日本助産師会／編　日本助産師会出版／刊）を入荷しました。貸出・予約できます。



編集・発行　香川県立図書館
〒761-0393　**高松市林町**2217-19**（香川インテリジェントパーク内）**
TEL 087-868-0567　　FAX 087-868-0607
http://www.library.pref.kagawa.lg.jp/